

一秒でも早く助けたい命がある！

救急車の適正利用を考えよう ～救急車が必要なのはどんな時～

問 衣浦東部広域連合消防局消防課 ☎63-0135

2023年中の救急出動件数は過去最多となりました。本来、救急車を利用する必要がなかった人もいる可能性があります。緊急性の高い傷病者の元へ救急車が迅速に到着できるよう、救急車の適時・適切な利用に協力してください。

救急車や救急医療は限りある資源

症状に緊急性がなくても、「交通手段がない」「どこの病院に行けばよいか分からない」「便利だから」「優先的に見てもらえる」「診察時間外だから」と救急車を呼ぶ人がいます。また、日中は用事があるなどの理由で救急外来を夜間や休日に受診する人もいます。救急車を呼ぶ前に本当に必要か考えましょう。

こんな時は すぐに119番！

- ・意識がない（返事がない） ・呼吸がない
- ・けいれんが止まらない ・突然の顔や手足のしびれ など

判断に迷ったときは

▼救急医療情報センター（24時間対応） ☎36-1133

症状に見合った最寄りの適切な医療機関を紹介します。

▼小児救急電話相談（毎日19時～翌朝8時） ☎#8000 又は☎052-962-9900

小児科医師・看護師が子どもの症状に応じた適切な対処の仕方や受診できる病院などのアドバイスをします。

▼総務省消防庁 全国版救急受診アプリ「Q助」案内サイト

緊急度判定を支援し、医療機関や受診手段の情報を提供するアプリです。



災害 そのとき どうなるの??

洪水、台風時の避難所について

問 防災課防災計画係 ☎95-9874

▼水害発生時の避難所開設

洪水や台風による水害発生時、避難所は原則として避難情報（高齢者等避難、避難指示など）発令時のみ開設されます。避難情報発令前に避難する場合は、親戚・知人宅などへの自主避難を考え、日頃から依頼しておきましょう。なお、避難所を開設した場合は、開設情報を提供します。

※市の備蓄品（飲料水、食料など）は、南海トラフ地震などの大規模災害に備えたものです。そのため、一晩で大きな被害なく通り過ぎる台風などにおいては、市の備蓄品は原則配布しません。

▼避難所の開設情報

ホームページ、市LINE公式アカウント、へきなん防災メール、ケーブルテレビキャッチ、Pitch FM（83.8MHz）などで発信します。市LINE公式アカウントの登録方法は19ページを確認してください。

※携帯電話などを持っていない人を対象に、固定電話に防災情報を配信するサービスも実施しています。詳しくは防災課地域防災係（☎95-9875）へ問い合わせてください。

▼へきなん防災メールに登録してください

市からの防災情報を、メールで直接受け取れます。迷惑メール機能を使用している場合、登録前にhekinan-city@raidan.ktaiwork.jpからのメールを受信できるように設定してください。右の二次元コードを読み取るか、各アドレス宛に空メール（件名、本文不要）を送信し、返信される仮登録完了メールから本登録してください。

●日本語

bousai.hekinan-city
@raidan.ktaiwork.jp



●やさしい日本語

yj-bousai.hekinan-city
@raidan.ktaiwork.jp

